

「新たな時代に 未来への希望を紡ぐ ふるさと北区」の実現に向けて

日頃から区政運営につきましては、ご理解とご協力をいただき、御礼申し上げます。

北区は、飛鳥山の桜、石神井川の滝や紅葉といった四季折々の変化を楽しめる豊かな自然に恵まれているだけでなく、JRの駅が23区最多で、商店街も賑わう便利で活気のあるまちです。

北区は、子育て支援などを積極的に取り組んできた結果、ここ数年人口増加や住みたいまちとして注目を集めています。「区民とともに」の基本姿勢のもと、「地域のきずなづくり」と「子育てファミリー層・若年層の定住化」を引き続き、最重要課題と位置付け、様々な施策を着実に推進してまいります。

このガイドは、区民の皆さまの日常生活に関わりの深い行政サービスや窓口、各種施設の情報を掲載しております。お手元に置かれご活用いただければ幸いです。 令和2年10月



北区長
花川 與惣太

●平和都市宣言

真の平和と安全を実現することは、私たちの願いであるとともに、人類共通の悲願であります。

私たちは、日本国憲法に掲げられた恒久平和の理念に基づき、平和で自由な共同社会の実現に向けて努力しています。

人間のぬくもりを感じるふるさと、美しい自然をこれから生れ育つ子ども達に伝えることは、私たちに課せられた大きな責務であります。

私たちは、わが国が非核三原則を堅持することを求めるとともに、心から世界の恒久平和と永遠の繁栄を願いつつ、ここに北区が平和都市であることを宣言します。

昭和61年3月15日 東京都北区

●元気環境共生都市宣言

～健康とみどりのまち北区をめざして～

北区は、豊かな歴史と文化遺産、飛鳥山の桜や荒川の水辺空間があり、みどりとうるおいや人と人との支えあいを大切にしながら、思いやりと健康あふれるまちをめざしてきました。

心ゆたかに元気で快適な生活を送ることは、北区民すべての願いであり、よりよい環境を次の世代に継承することは私たちの責務です。

身近にある環境問題は、地球環境と密接につながり、私たちの健康に大きく関係しています。

区民一人ひとりが「地球市民」として、環境に配慮した行動を学び実践するとともに、自らの健康づくりに努め、力を合わせて元気な北区をつくるのが求められています。

私たちは、豊かで健康に暮らし続けることができ、すべての息づくものが共生できる環境をめざして、区民と区、地域が一体となって取り組んでいくことを誓い、ここに「元気環境共生都市」を宣言します。

平成17年10月29日

東京都北区



●東京都北区紋章

(昭和27年7月1日告示第44号)

「北」の字を図案化して、円形に翼形を付し、力強くダイナミックで飛躍するわが区の将来を表徴しています。



●コミュニケーション・マーク

(平成8年4月3日告示第75号)

「さくら」の花びらで北区のイニシャル「K」をデザインしたもので、「花いっぱい」の北区をイメージしています。北区のイメージを明るいさくら色に転換させるものです。また、輪のつながりは「交通」のネットワーク、そして区民、企業、区を訪れる人々と区のコミュニケーションや交流を表し、さらに、さくらの開花は、春の息吹、「誕生」をイメージさせます。

●区の木・花



区の木
さくら
【バラ科サクラ属】



区の花
つつじ
【ツツジ科ツツジ属】

[昭和47年12月25日選定]



一
こんなにあかるい 朝だから
こんなにあかるい 風が吹く
荒川 隅田に 美しく
うつろは樹の影 船の影
北区は ぼくの区 わたしの区
みんな希望の まちづくり

二
こんなにあかるい 空だから
こんなにあかるい 虹が立つ
史跡のかずかず 守りつつ
あすへの力も 育てよう
北区は ぼくの区 わたしの区
みんな理想の まちづくり

三
こんなにあかるい まちだから
こんなにあかるい 歌がわく
しあわせよく 分け合って
胸にも桜を 咲かせよう
北区は ぼくの区 わたしの区
みんな未来の まちづくり

北
区
の
う
た

作詞 井関 謙
作曲 伊玖磨

わたしたちの まち北区

行ってみよう!!
北区の名所、旧跡、
便利な施設。



●位置と面積

北区は東京都の北部に位置し、北は荒川を隔てて埼玉県川口市、戸田市に、東は荒川区ならびに隅田川を隔てて足立区に接し、西は板橋区、南は文京区、豊島区に接しています。また、東西に狭く（約2.9キロメートル）、南北に長い（約9.3キロメートル）という細長い形状で、面積は20.61平方キロメートルと東京23区中第11位です。

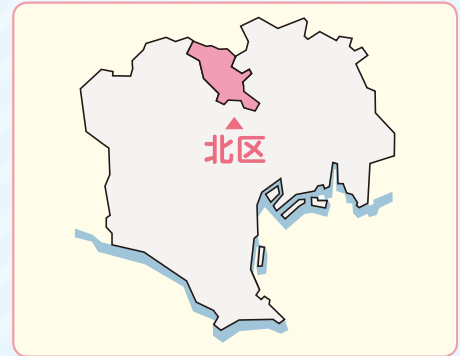
【北区役所の位置】（第一庁舎屋上三角点）

東経……139度44分2秒5307 北緯……35度45分10秒6574

●人口・世帯数（令和2年7月1日現在）

人口			世帯数
男	女	計	
175,936 (11,321)	178,790 (11,321)	354,726 (22,642)	199,752

※（ ）は外国人住民人口（内数）



●友好都市

国内

山形県酒田市

1995年(平成7年)10月21日 災害時相互応援協定締結

1997年(平成9年)4月19日 友好都市交流協定締結

群馬県甘楽郡甘楽町

1986年(昭和61年)4月12日 自然休暇村事業協定締結

1995年(平成7年)10月21日 災害時相互応援協定締結

1997年(平成9年)4月19日 友好都市交流協定締結

群馬県吾妻郡中之条町

1995年(平成7年)10月21日 災害時相互応援協定締結

1997年(平成9年)4月19日 友好都市交流協定締結

酒田市・甘楽町・中之条町・北区

2017年(平成29年)6月11日 友好都市間連携・交流の推進に関する覚書の取り交わし

海外

北京市西城区（中華人民共和国）

1993年(平成5年)4月22日 北京市宣武区と友好交流協力関係合意書の締結

2011年(平成23年)11月9日 旧宣武区と旧西城区の統合により新しい西城区と改めて友好交流協力関係合意書の締結

ウォルナットクリーク市（米国）

2017年(平成29年)4月25日 パートナーシティ協定の締結

●名誉区民

名誉区民とは、区内に長年在住し、区民の生活及び文化に貢献し、その功績が卓絶で、区民が郷土の誇りとして尊敬し敬愛する方に贈られる称号で、昭和56年3月に創設されました。

北区ではこれまでに4名の方々が名誉区民として選ばれています。



故 北村 西望 氏

（彫塑家）

昭和56年12月11日名誉区民に選定

（昭和62年3月4日逝去）

※昭和55年名誉都民に選定



奥山 峰石 氏

（鍛金家）

平成7年9月29日名誉区民に選定

※平成30年名誉都民に選定



故 北村 治禧 氏

（彫塑家）

平成7年9月29日名誉区民に選定

（平成13年8月21日逝去）



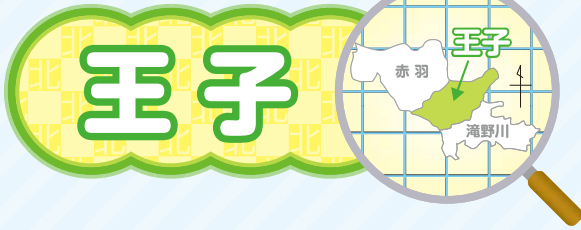
故 ドナルド・キーン 氏

（日本文学研究者）

平成18年10月11日名誉区民に選定

（平成31年2月24日逝去）

※平成18年名誉都民に選定



西側斜面の飛鳥山公園モノレール



北側斜面のアジサイ

飛鳥山公園

王子 1-1-3

八代将軍徳川吉宗が江戸庶民の行楽のために桜を植えたのがはじまりで、明治6年には日本最初の公園に指定されました。約600本の桜が植えられており、今も花見客で賑わいます。桜だけでなく、つつじやアジサイ、新緑、紅葉など、四季折々の風景に癒されます。



飛鳥山公園



紙の博物館



渋沢史料館



北区飛鳥山博物館

飛鳥山3つの博物館

王子 1-1-3

飛鳥山公園内には、北区の歴史・自然・文化を紹介する「北区飛鳥山博物館」、世界有数の「紙」専門の博物館である「紙の博物館」、日本の近代経済社会の基礎を築いた渋沢栄一に関する資料を展示する「渋沢史料館」の3つの博物館があり、それぞれ異なるテーマ・趣向で楽しませてくれます。

旧醸造試験所跡地公園

～旧醸造試験所第一工場～

滝野川 2-6

春には満開の桜が咲き誇る公園の隣に、趣のある赤レンガ造りの酒造工場を見ることができます。日本橋の意匠装飾をした建築家・妻木頼黄がドイツのビール醸造施設などを応用して設計した煉瓦の建物で、日本酒の研究を行って醸造技術と品質の向上を図るため、醸造試験所として明治37年に創立されました。平成26年には、国の重要文化財（建造物）にも指定されています。



中央図書館

十条台 1-2-5

都内でも有数の規模を誇る図書館。約40万冊の蔵書、約500席の閲覧席、インターネット利用席などを備えています。大正8年に建造された赤レンガ倉庫を利用した建物は、重厚でありながらモダンさを合わせ持ち、「赤レンガ図書館」と呼ばれ親しまれています。また、授乳室を完備した子育て情報支援室があり、ユニバーサルデザインを採用したバリアフリーの施設で、誰もが利用しやすいことも特徴です。



十条銀座商店街

十条仲原 1丁目ほか

北区最大の店舗数を誇る十条銀座商店街は、品ぞろえや安さにも定評があります。長いアーケード街は、いつも買い物客でにぎわっています。



荒川河川敷、旧岩淵水門（赤水門）

志茂 5-42-6 付近

広々と開放感あふれる景色の中で、散歩はもちろんバーベキューやランニングなど、家族でリフレッシュできる憩いのスポットです。その中でも目を引くのが旧岩淵水門（赤水門）で、大正 13 年の竣工以来、洪水から人々の暮らしを守ってきました。現在は新たな岩淵水門（青水門）に役割を引き継ぎ、平成 21 年に近代化産業遺産に認定され、「赤水門」の愛称で親しまれています。

赤羽体育館

志茂 3-46-16

平成 29 年 2 月にオープンした北区で一番新しい体育館。誰もが気軽にスポーツを楽しめるよう、各種トレーニング器具、スポーツ器具を導入し、バリアフリーを意識したユニバーサルデザインの施設となっています。



赤羽スズラン通り商店街（ララガーデン）

赤羽 2 丁目

高さ、幅ともに北区内で 1 番のアーケードを有している商店街です。雨の日でも安心してお買い物を楽しむことができます。

赤羽一番街商店街

赤羽 1 丁目

古きよき昭和の香り漂う居酒屋など、名店の魅力を求めて遠方からも人が集まる、賑わいあふれる商店街です。



ハイパフォーマンススポーツセンター

●国立スポーツ科学センター

西が丘 3-15-1

日本のスポーツの国際競技力強化のため、スポーツ医・科学の分野から競技者・指導者等への支援を行っています。競技などの専用練習場のほか、「サッカー専用競技場（味の素フィールド西が丘）」、一般利用可能なフットサルコートと屋外テニスコートがあります。



●味の素ナショナルトレーニングセンター

西が丘 3-15-1

日本のトップレベル競技者の国際競技力の向上を図る施設として、平成 20 年に開所しました。競技別の専用練習場である「屋内トレーニングセンター（イースト・ウエスト）」「陸上トレーニング場」「屋内テニスコート」及び、宿泊施設の「アスリートヴィレッジ」で構成されています。



写真提供：ハイパフォーマンススポーツセンター

滝野川



防災センター

西ヶ原 2-1-6

国の「防災基地モデル建設事業」の一環として、昭和59年11月に開館。展示ホールでの地震対策の学習・地震・煙・初期消火などの様々な訓練・体験を通して、防災意識の高揚と防災行動力の向上を目指します。防災センターの前には、滝野川公園が広がり、秋になると鮮やかなイチョウ並木が出迎えてくれます。



旧古河庭園

西ヶ原 1-27-39

鹿鳴館などの設計を手がけたイギリス人建築家、ジョサイア・コンドルによる洋館と洋風庭園、京都の庭師・植治こと七代目 小川治兵衛の手がけた日本庭園とが美しい調和を生み出しています。平成18年1月に国の名勝に指定されました。春と秋には、約100種類200株のバラが咲き誇り、遠方からも多くの人々が訪れます。



霜降銀座商店街

西ヶ原 1丁目

細い通りをはさんだお店には、生鮮品などの食材や日用品が豊富に並んでいます。春には、西ヶ原周辺を歩きながら謎を解くイベント「名探偵★浅見光彦の住む街ミステリーウォーク」を開催し、全国から大勢の参加者が集まります。

赤紙仁王

田端 2-7-3

東覚寺前にある一対の仁王像は、「赤紙仁王」と呼ばれています。寛永18年(1641年)に僧の宗海が疫病を鎮めるために建てたといわれる石の金剛力士像で、病のある部位に赤紙を貼って祈願すると病気が治るといわれ、病気の癒えた人はわらじを奉納するならわしがあります。北区指定有形民俗文化財です。



近藤勇と新選組隊士の供養塔

滝野川 7-8-10

墓碑は近藤勇、土方歳三のほか殉死した隊士の供養のために、明治9年に永倉新八が発起人となって、建てられたものです。近藤勇の命日にあたる4月25日前後に墓前供養祭が行われます。平成15年、北区指定有形文化財に指定されました。

北区の四季を楽しむ



赤羽馬鹿祭り



浮間さくら草祭り



春のバラフェスティバル (旧古河庭園)



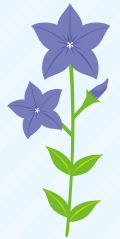
つつじの見ごろ (飛鳥山公園)



アジサイの見ごろ (飛鳥山公園)



お富士さん (富士神社)



王子田楽 (王子神社)



としま七夕祭りサンパレード (豊島中央通り商店街)

4月

赤羽馬鹿祭り
浮間さくら草祭り

5月

名探偵★浅見光彦の住む街ミステリーウォーク
春のバラフェスティバル 旧古河庭園
つつじの見ごろ

6月

飛鳥山アジサイの見ごろ

7月

お富士さん

8月

としま七夕祭りサンパレード
王子田楽 王子神社

9月

北区伝統工芸展
北区花火会

10月

秋のバラフェスティバル 旧古河庭園
ふるさと北区区民まつり
北・水辺ウォーク

11月

(JR赤羽駅前ほか)
イルミネーション点灯開始
紅葉の見ごろ
北とびあ国際音楽祭 (12月まで)

12月

熊手市 王子神社
王子狐の行列

1月

白酒祭 熊野神社
稲付の餅搗唄 道観山稲荷社
嵐市 王子稲荷神社

2月

3月

桜ウォーク
さくらSA*KASSO祭り

9月



北区花火会 (荒川河川敷)



北区伝統工芸展 (北とぴあ)

10月



ふるさと北区 区民まつり



北・水辺ウォーク



11月



駅前のイルミネーション (赤羽駅東口)



紅葉の見ごろ (旧古河庭園)



北とぴあ国際音楽祭

12月



熊手市 (王子神社)

1月



王子狐の行列

3月



桜ウォーク (石神井川沿い遊歩道)



さくらSA*KASO祭り (飛鳥山公園)

2月



稲付の餅搗唄 (道観山稲荷社)



凧市 (王子稲荷神社)



白酒祭 (熊野神社)

「北区イメージ戦略ビジョン (KISS)」とは…

北区の個性と魅力を発掘・創造し、わかりやすく効果的に演出して広く発信していくことで、北区の知名度とイメージをより高めていくことを目指しています。
「交通」、「さくら」、「ネサンス=誕生」をキーワードに、様々なイメージ戦略を展開しています。

●交通

JRの駅が都内最多（区境を含めて11駅）、地下鉄、都電を含めて区内のほぼ全域が駅まで徒歩圏内という交通の利便性がよく、暮らしやすさが魅力です。

●さくら

飛鳥山公園をはじめ、石神井川沿いなど、さくらのスポットが多く、自然豊かなまちです。

●ネサンス=誕生

王子製紙王子工場をはじめとした近代産業発祥の地であること、トップアスリートが集う味の素ナショナルトレーニングセンターや文化芸術活動拠点ココキタなど、何かを生み出し、育む、北区の未来志向を示します。

北区アンバサダー

北区にゆかりのある著名人・文化人に「北区アンバサダー」を委嘱し、北区のPRに協力していただいています。現在は、3名の方に委嘱しています。



倍賞千恵子氏
(女優、歌手)
平成18年就任



弦哲也氏
(作曲家)
平成20年就任



水森かおり氏
(歌手)
平成20年就任



【北区アンバサダー HP】
<http://www.city.kita.tokyo.jp/citypr/kuse/koho/ambassador2018.html>

北区内田康夫ミステリー文学賞

北区の知名度を高め文化的イメージを強めるため、平成8年より北区アンバサダーとして活動された作家の内田康夫氏に協力いただき、平成14年4月に創設しました。



内田康夫氏



【北区内田康夫ミステリー文学賞 HP】
<http://www.city.kita.tokyo.jp/koho/kuse/koho/kiss/bungaku.html>

北区イメージ戦略推進員(O-KISS) / 北区イメージ戦略大学生協力員(U-KISS)

～若い感性と多様な視点、発想力を生かした、北区PRプロジェクト～

区若手職員（O-KISS）と、区と包括協定を結んでいる大学の学生（U-KISS）が協働して、区の魅力をPRする活動を行っています。

《最近の取り組み》

- 北区公式HP内「北区の魅力再発見」ページのコンテンツの企画・検討
- 北区をPRする動画の企画・制作
- WEB写真集の企画・検討
- 北区ニュースコラムの企画・検討



【北区の魅力再発見・KISS HP】

<http://www.city.kita.tokyo.jp/saihakken/kiss/index.html>



北区シティプロモーションの取り組み

「北区イメージ戦略ビジョン(KISS)」とあわせて、北区の個性や魅力を発信しています。
「住めば、北区東京。」と思わず言いたくなる北区の魅力をお伝えします。

ブランドメッセージ 「住めば、北区東京。」

「住めば都(みやこ)」や「北区に住めば？」のどちらの意味も内包し、北区に住むというメッセージを直接的に表したメッセージ。北区公式HPからダウンロードをしてご利用ください。
(※遵守事項があります)



【北区の魅力再発見・シティプロモーションHP】

<http://www.city.kita.tokyo.jp/saihakken/cp/index.html>

メモリアルフォトスポット

婚姻の届出などで来庁された方を祝福し、北区への愛着を深め、「住み続けたい」と思っただけ機会となるよう、メモリアルフォトスポットを設置しています。
婚姻届と一緒に撮影ができるオリジナルボードや、人気コミックス「東京都北区赤羽」の作者である漫画家の清野とおる氏の描き下ろしイラストメッセージパネルもあります。備え付けの自撮り棒などで記念撮影をお楽しみください。



第1庁舎1階正面玄関



第1庁舎地下
(夜間・休日窓口)



第2庁舎
4階エレベーターロビー

デザインマンホール蓋

東京都が実施する「デザインマンホール蓋を観光資源として活用したPR事業」により、区内2か所にデザインマンホール蓋を設置しました。

デザイン・設置場所

- 清野とおる：赤羽1丁目67番付近（線路ガード下）
漫画「東京都北区赤羽」の著者で登場人物でもある清野とおるさんご本人をモチーフにしたマンホール蓋です。真紅の背景に「赤羽」の文字を散らした赤羽愛あふれるデザインとなっています。
- のらくろ：田端5丁目4番1号（田端小学校付近）
漫画「のらくろ」シリーズの主人公のらくろ（本名：野良犬黒吉）をモチーフにしたマンホール蓋です。作者の田河水泡さんは1929年から1931年まで田端に居住している時に「のらくろ」を発表。色鮮やかな存在感のあるデザインマンホール蓋です。

【デザインマンホール蓋HP】

<http://www.city.kita.tokyo.jp/sangyoshinko/bunka/kanko/kanko/manhole.html>



東京北区渋沢栄一プロジェクトを推進しています!

この度、北区ゆかりの渋沢栄一翁が、新一万円札の肖像となることが決まり、令和3年の大河ドラマの主人公にも選ばれるなど、区内で盛り上がりを見せています。

北区では、区内関係団体との官民連携により「東京北区渋沢栄一プロジェクト」を始動し、機運の醸成を図るとともに、渋沢翁を通した様々なプロモーションを実施しています。

渋沢栄一 1840 (天保11) ~ 1931 (昭和6)

渋沢翁は、現在の埼玉県深谷市に生まれ、最後の将軍・徳川慶喜に仕え、後に明治政府に出仕して貨幣や銀行制度等の確立に深く携わりました。その後、民間経済人として多くの株式会社を設立し、育てるとともに、社会福祉や教育の発展、民間外交に力を尽くし、社会の繁栄と近代化を目指しました。



渋沢史料館所蔵

LOVE 渋沢翁が愛した北区 ~王子製紙の立ち上げ~

明治8年、渋沢翁は王子に抄紙会社（後の王子製紙）の工場を建設しました。

程なくして、渋沢翁は飛鳥山に別荘を建設しますが、そこには設立に尽力した同社の工場を操業後も見守り続けたいという渋沢翁の思いがありました。

国内外からの賓客を迎えることが多くなった渋沢翁は、郊外の広い庭園を備えた邸宅が必要だったため、都心を離れ自然豊かな飛鳥山は、理想の場所でもありました。

渋沢翁は、後にこの地を家族と過ごす日常の生活の場としても使用し、飛鳥山をこよなく愛しました。



▲飛鳥山邸より王子製紙会社を望む
明治26年 (渋沢史料館所蔵)

渋沢翁が建設した飛鳥山の邸宅から望んだ、王子製紙会社の姿です。渋沢翁は、同社の設立や工場の敷地選定などに関わった経緯があり、同社に強い思い入れがありました。



▲洋紙発祥の地碑

抄紙会社の工場創立80周年を記念し、昭和28年にJR王子駅前の跡地に建てられました。



◀明治時代の飛鳥山
(北区飛鳥山博物館所蔵)

明治の世となっても、飛鳥山は木々が生い茂り、都会の喧騒を忘れてゆったりとした時を過ごす憩いの場でした。

LIVE 渋沢翁が住んだ北区 ~本邸を構えた飛鳥山~

明治34年、渋沢翁は別荘として使用してきた飛鳥山邸を本邸とし、昭和6年に亡くなるまで住みました。

本邸は、中国の陶淵明の詩「帰園田居」にある「曖曖遠人村、依依墟里煙」(曖み曖めるは遠き人の村、依ら依らたる墟里の煙)にちなみ、「曖依村荘」とも呼ばれました。

現在も、飛鳥山公園内には、「晚香廬」と「青淵文庫」が残っており、国の重要文化財に指定されています。

飛鳥山の地に建設した本邸には、つなぎ合わせた日本館・西洋館を中心に、茶室、文庫などが庭内に点在していました。昭和20年4月の空襲により、多くの建物が焼失してしまいましたが、晚香廬・青淵文庫などの一部は現存します。



▲邸内にて 昭和2年5月30日
(渋沢史料館所蔵)



▲飛鳥山邸 昭和2年中 (渋沢史料館所蔵)



▲日本館 (渋沢史料館所蔵)



▲西洋館 (渋沢史料館所蔵)

時代の「始動」の拠点となった北区

～この地で迎えた要人たち、渋沢翁が導いた地域～

渋沢翁の飛鳥山邸は単なる私邸にとどまらず、多くの賓客を迎える接待の場としても利用されました。

また、渋沢翁は、日本の近代経済社会の発展に尽力していくなかで、王子・滝野川地域への助言や寄付なども行い、地域の発展や人々との交流も大事にしました。



▲二本榎保存碑除幕式 大正5年10月22日
(渋沢史料館所蔵)

西ヶ原一里塚は、旧岩槻街道の日本橋から二里目にあたる目印です。江戸時代の慶長9年、幕府は諸街道に一里塚を設け始めました。大正初期に西ヶ原の一里塚と榎が東京市電の軌道敷設で撤去の危機に瀕しましたが、渋沢翁はじめ東京市長、滝野川町長、地元住民の努力により保存されたことを記念して、運動に参加した有志者により保存碑が建てられました。



▲徳川慶光公御一家招宴 昭和4年12月1日
(渋沢史料館所蔵)



▲中華民国前国民革命軍
総司令 蔣介石と栄一
昭和2年10月26日
(渋沢史料館所蔵)



▲音無橋開通記念 (渋沢史料館所蔵)



▲現在の音無橋

北区景観百選 2019 にも選ばれた音無橋。王子権現傍に渡したアーチ型鉄筋コンクリート橋で、昭和4年12月に起工し、同6年1月に竣工しました。渋沢翁が建築・開通を支援しました。

今も残る渋沢翁の邸宅

ばんこうろ 晩香廬

(大正6年竣工)

渋沢翁の喜寿(77歳)を祝って贈られた洋風茶室です。渋沢邸を訪れた賓客をもてなすために利用されました。タイルで作られた「寿」の文字や、長寿を祈念する「鶴」がデザインされた照明など、渋沢翁への祝意が随所に見られます。



せいえんぶんこ 青淵文庫

(大正14年竣工)

渋沢翁の傘寿(80歳)と子爵に昇格したお祝いを兼ねて贈られ、書庫や接客の場として使用されました。色鮮やかなステンドグラスや渋沢家の家紋をモチーフにした装飾タイルなど、意匠を凝らしたデザインは必見です。



東京北区渋沢栄一プロジェクトホームページ・SNS

東京北区渋沢栄一プロジェクトでは、ホームページや公式 SNS にて、様々な情報を発信しています。渋沢翁と北区に関する情報や、お土産、周辺情報など、盛りだくさんとなっています！フォロー＆拡散にご協力をお願いします！

[東京北区渋沢栄一プロジェクト HP]



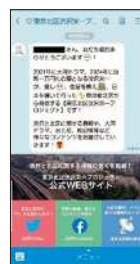
[Facebook]



[Twitter]



[LINE]



友だち追加は
こちらから



北区文化振興財団の文化活動

(公財) 北区文化振興財団は「文化の香り高いまち北区」の実現を目指して様々な文化活動を行っています。多岐にわたる文化事業の中から、いくつかをピックアップしてご紹介します。

北とぴあ国際音楽祭



北とぴあ国際音楽祭は1995年、北とぴあ開館5周年の記念事業として始められました。

当初は、「古楽」「現代」「区民参加」を柱に、世界的な音楽家・芸術家を招いて質の高い公演を実施したほか、公開レッスン、小・中学校でのコンサートなど地域に根ざした音楽祭として高く評価されました。

2011年からは、「古楽」を柱としつつ、区民の方々にとって一層親しみやすい音楽祭を目指して再出発。世界的なバロック・ヴァイオリン奏者、寺神戸亮率いるオーケストラ「レ・ボレアード」によるバロック・オペラ公演を中心に、様々な時代、様々な国のクラシック音楽をお届けしています。

バロック・オペラ公演はこれまでに数々の荣誉ある賞を受賞し、コンサート年間ベストテンにも選ばれるなど、北区から発信する文化事業として目覚ましい成果を挙げ、全国的にも知られるようになりました。また、迫力ある本格的なオーケストラの演奏を親子で楽しめる「芸大とあそぼう in 北とぴあ」は、0歳から入場できる数少ないクラシックコンサートということもあり、毎年多くの区民の方にご来場いただいています。この他にも、北とぴあのロビーで開催する無料の演奏会など、大小あわせて約二十のプログラムを一ヶ月に渡る会期中に実施しています。

秋の一大音楽祭としてクラシック音楽ファンならずとも注目の北とぴあ国際音楽祭で芸術の秋を満喫してみたいはいかがでしょうか。



エマ・カークビー ソプラノ・リサイタル



芸大とあそぼう in 北とぴあ



ヘンデル作曲 オペラ《リナルド》

● ホームページ

北区文化振興財団ホームページ
<https://kitabunka.or.jp/>



ほくとぴあチケットオンライン

北区文化振興財団が主催・共催する公演を中心に、インターネットでチケットをお求めになれます。

<https://p-ticket.jp/kitabunka>

ココキタホームページ

<https://kitabunka.or.jp/cocokita/>



田端文士村記念館ホームページ

<https://kitabunka.or.jp/tabata/>

● twitter

北区文化振興財団公演情報
 @kcf_info



北とぴあ国際音楽祭

@HIME_info

ココキタ

@cocokita



田端文士村記念館

@bunshimura



■文化芸術活動拠点ココキタ

(豊島5-3-13) ☎ 3913-8363

ココキタは閉校した中学校の校舎をリノベーションして2015年4月にオープンしました。教室がスタジオ等に生まれ変わり、ダンス、音楽、演劇など文化芸術の利用のために安価な料金で利用できます。

レンタルスペース

2階と4階は元々の教室をスタジオ等に改修したレンタルスペースです。ダンスに適した床を備え、音響機材や大型鏡も使える「スタジオ」や、アンプやドラムセットのある「音楽スタジオ」などがあります。安価なレンタル料で、プロ、アマチュア問わず多くの人たちに利用されています。



レジデンスアーティスト

ココキタ3階にはレジデンスアーティストの制作の場があります。演劇、舞台美術、パフォーマンス、金属工芸など多種多様なジャンルのアーティストたちがここを拠点に活動しています。地域住民に開放されたワークショップなどにも要注目！

子ども文化教室

日本古来の文化や伝統芸能、芸術に触れる機会になるとともに、技術を習得できるよう、1年を通じて「子ども文化教室」を開講しています。ココキタを会場に、彫塑、鍛金、雅楽、日本舞踊、落語の5つの種目を学ぶことができます。



ココキタまつり

普段ココキタで制作や稽古をしているアーティストたちの発表の場として、年1回ココキタまつりを開催しています。



■田端文士村記念館

(田端6-1-2) ☎ 5685-5171

田端文士村記念館は、芥川龍之介をはじめ、田端ゆかりの文士・芸術家を紹介する記念館です。

明治22年、台地続きである上野に東京美術学校（現・東京藝術大学）が開校したことをきっかけに、芸術家たちが田端に住みはじめます。画家・小杉放庵、陶芸家・板谷波山らが転入し、芸術家の社交場“ポプラ倶楽部”が誕生するなど、田端は「芸術家村」となしていきます。

大正3年、田端にひとつの転機が訪れます。小説家・芥川龍之介の転入です。続いて詩人・室生犀星が移り住み、二人は競うように作品を発表して、文壇での名声を高めていきます。そして、小説家・菊池寛や堀辰雄、詩人・萩原朔太郎らも田端に居を構え、大正から昭和の初期にかけて、田端は「文士村」としての一面も持つようになりました。

記念館では、文士・芸術家の作品や自筆原稿などを展示するほか、散策会、講演会などを行い、「田端文士芸術家村」という歴史の周知・継承を図っています。

現在、芥川龍之介の旧居跡地の一部に（仮称）芥川龍之介記念館の建設が計画されています。龍之介の生きた時代や創作を支えた雰囲気を感じられる施設を目指すとともに、田端文士村記念館と連携して、田端エリアの魅力発信に寄与していきます。



記念館外観



芥川龍之介
©国立国会図書館



常設展示している芥川家の復元模型（1/30スケール）



「地域のきずな」を より確かなものにするために



少子高齢化や集合住宅の増加など社会構造の変化により、人と人とのつながりや連帯意識が希薄化している中、災害時などの助け合いを通じて「地域のきずな」の重要性が再認識されています。区では取り組むべき最重要課題のひとつに『地域のきずなづくり』を掲げ、「地域のきずな」を深めるために以下の取り組みをしています。



きずなづくり月間

地域の「つながり」「支えあい」の大切さを見つめ直す機会として、毎年10月を「北区きずなづくり月間」と定め、区内最大級のイベントである「ふるさと北区 区民まつり」でのブースの出展や各種イベント・講演会などを行っています。



『地域のきずなづくり』に欠かせない町会・自治会への支援活動

町会・自治会への支援活動として、町会・自治会の活動内容をわかりやすくまとめた加入案内の作成や役員向けのガイドブックの作成、町会・自治会に興味を持っていただくための講座などを開催しています。そのほか、一定の条件を満たす建築物に関しては、建築主などから契約者の方に町会・自治会についてご案内をさせていただいています。



地域活動団体同士がつながる機会づくり

区内に19か所ある地域振興室ごとに地域の活動団体が集まり、「地域円卓会議」を開催しています。この活動を通して地域で活動しているさまざまな団体が知り合い、地域情報の共有・地域課題解決のための話し合いをしています。また、地域活動団体同士の親睦を深めるきっかけにもなっています。



町会・自治会について

町会・自治会は地域に住む皆さんによって自主的に組織された団体で、防災訓練や防犯活動、高齢者の見守りやお子さんの登下校の見守り活動、環境美化のための清掃やリサイクル活動、夏祭りや運動会などの地域イベントの開催、区や行政機関からの情報提供をしています。

町会・自治会はこのような活動を通じて、地域に住む皆さんが安全で安心して暮らせるまちづくりを進めており、『地域のきずなづくり』に欠かせない存在です。

この機会にぜひ町会・自治会への加入をご検討ください！

加入の方法などわからない点がありましたら、地域振興課までお問い合わせください。

北区地域振興課地域振興係（北とぴあ10階） ☎5390-0094

町会・自治会についてはこちらをご覧ください。→



北区が **全力で** 取り組む3つの最優先課題

「地震・風水害に強い 安全・安心なまちづくりに全力」で取り組むこと

発生の切迫性が指摘されている首都直下地震や台風の大規模化に伴う河川の氾濫など、大規模自然災害を想定した地震・風水害対策をはじめ、「地域防災計画」等に基づく取り組みを着実に推進し、区民の生命・財産を守ることに全力で取り組みます。

災害から身を守るために

★ 水害対策

北区には4つの河川があり、台風による大雨や集中豪雨によって、河川が氾濫し大規模な水害が発生する可能性があります。大雨警報が出たり、河川の水位上昇が見込まれる場合に「水防本部」を設置し、浸水被害の未然防止に努めています。

大規模水害への対応強化

近年多発する水害に備えるため、「大規模水害を想定した避難行動の基本方針」を浸透させます。そのためにシンポジウムやワークショップの開催、アンケートの実施を行っています。



マイ・タイムライン作成支援

区民一人ひとり、または家族が事前に作成することで、水害発生前にスムーズに避難行動を起こす指標となる、「マイ・タイムライン」の作成講座を実施します。



★ その他災害対策

がけ・擁壁改修アドバイザー派遣事業

がけ・擁壁の所有者等を対象に、無料でアドバイザーを派遣し、現状の問題点や安全対策に関するアドバイスを行い、改修工事につなげていきます。がけ・擁壁等の改修工事を行う方に対し、改修費用の一部助成を実施しています。



地域安全・安心パトロール

委託警備員が365日、24時間パトロールを実施しています。青色回転灯を設置したパトロールカーで区内を巡回し、不審者や不審物の発見、児童施設など公共施設の安全確認に取り組んでいます。



★ 災害時における協定

● 「災害時における施設利用の協力に関する協定」

地震などの災害によって大勢の帰宅困難者が発生することに備え、JR王子駅周辺の事業者と協定を締結。事業者は可能な範囲で災害時に施設の一部を開放し、トイレの貸出や備蓄物資の提供などにより帰宅困難者を支援

● 「災害時におけるタクシー・バス車両による緊急輸送協力に関する協定」

地震発生時に、区からの要請により王子地区を中心とした8社のタクシー、バス車両を傷病者や物資の輸送のために出動し災害時の緊急輸送体制を支援

● 「災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定」

大規模災害が発生した際に、要配慮者のうち日頃から施設に通う障害者などを対象とした福祉避難所を開設





北区が **全力で** 取り組む3つの最優先課題 「長生きするなら北区が一番」を実現すること

人生100年時代を見据えた健康長寿社会の実現に向け、「いきがい」を創出するしくみづくりを進めます。また、健康寿命の延伸を図るため、自ら取り組む健康づくりを支援するとともに、「北区版地域包括ケアシステムの構築」をさらに充実させていきます。

★ 健康づくりのための支援

北区さくら体操

「北区さくら体操」は、「北区のうた」にあわせて手軽に適度に体を動かせる北区オリジナルの健康体操です。転倒予防に効果的な体操であり、スポーツ医学に基づいた効果的な運動で構成されています。座ったまま行える「北区さくら体操（イス編）」もあります。

高齢者施設や保育園などで、毎日多くの区民の皆さんが体操しています。北区はこの「北区さくら体操」の普及活動を行っています。



CDの配布やDVDの貸出しもしています！

北区ホームページやYouTube北区公式チャンネルで、DVD映像の一部をご覧いただけます。



がん検診

がんの死亡率減少のために、がん検診によりがんを早期に発見し、早期治療につなげていくことが大切です。がん検診を適切かつ効果的に実施するため、実施体制を整備し、検診を受けやすい環境を整え、受診率の向上を図ります。

【対象者及び自己負担金】



- 肺がん検診
 - ・対象：40歳以上の区民
 - ・自己負担金あり
- 子宮がん検診
 - ・対象：20歳以上の女性区民
- 乳がん検診
 - ・対象：40歳以上の女性区民
 - ・自己負担金あり



- 大腸がん検診
 - ・対象：40歳以上の区民
 - ・令和5年度まで経過措置あり
 - ・自己負担金あり
- 胃がん健診
 - ・エックス線検査
 - ・対象：40歳以上の区民
 - ・令和5年度まで経過措置あり
 - ・内視鏡検査
 - ・対象：50歳以上の区民

★ 高齢者への支援

高齢者あんしんセンター（地域包括支援センター）

介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から専門職のスタッフがチームで支援します。



認知症カフェ オレンジカフェきたい～な

認知症の人や家族が安心して生活ができるよう、地域の支え合いを進める交流・活動の場として「オレンジカフェきたい～な」を区内で開催しています。

開催日時は北区ホームページなどで確認できます。



介護予防事業 ご近所体操教室

いつまでもいきいきと暮らすための「体づくり」と「仲間づくり」を目指す3か月間の教室です。教室終了後にも自分達で体操が継続できるように、体操の流れ、ポイントを覚えます。



味の素(株)との健康づくり連携事業

北区は味の素株式会社と、区民の健康づくりに関する包括連携協定書を締結しています。北区みんなで楽しむ食育フェアなど区が行うイベントへの協力や野菜摂取量増加の普及啓発などの事業で連携していきます。





北区が **全力で** 取り組む3つの最優先課題

「子育てするなら北区が一番」をより確かなものにする

妊娠期から学齢期まで切れ目ない支援の充実や、保育所・学童クラブの待機児童解消に向けた定員拡大など、子育てファミリー層・若年層が安心して住み続けられる環境づくりに取り組んでいきます。

★ 妊娠中から中学生・高校生まで切れ目ない支援

はぴママたまご面接

安心して出産を迎えていただくため、はぴママ相談員や地区担当保健師などの専門職員が、妊婦の方全員に面接を実施しています。なお、各健康支援センターで妊娠届出書を提出していただきますと、その場で面接も受けられます。



はぴママひよこ面接

生後6か月までのお子さんがある家庭を対象に、出産後の育児不安を軽減し安心して子育てができるよう、子育て相談や情報提供を行います。子ども家庭支援センターや児童館・子どもセンターで実施しています（予約制）。



北区の子育て情報はこちら

● まずは、「北区子育てガイドブック」で情報収集！

妊娠時のサポートから就学前のお子さんがある家庭に対して、継続して、きめこまやかに見守り、地域ぐるみで子育てを応援します。

「北区子育てガイドブック」で、出産前から就学前までの子育て情報を入手し活用しましょう。

このガイドブックは、母子手帳の配付時にお渡しする「子育て福袋」に入っています。北区以外で母子手帳の交付を受け転入された方にも配布しています。

問合せ先：子ども未来課次世代育成係

滝野川分庁舎1階2番 ☎ (3908) 9097



保育所待機児童解消に向けた取り組み

私立保育園の誘致や、区立保育園の大規模改修を行うことで、保育所の定員拡大の推進や、良好な保育環境の充実に図ります。



MIWA たばた保育園

放課後子ども総合プラン（わくわく☆ひろば）

放課後や土曜日、夏休みなどに、小学校を会場に子どもたちが安心してのびのび活動できる居場所を提供しています。自由遊びや集団遊びのほか、地域の方を講師に招いて体験学習や季節行事を行うなど、地域の協力を得ながら実施しています。



ICTを活用した学校教育の充実

児童・生徒の学習への興味関心を高め、一人ひとりの能力や特性に応じた個別学習や双方向型の授業の実現など教育効果を高めるため、導入してきた機器・設備の更新を行うとともに、学習用ソフトウェアなどを使用する環境を整え、学校教育の充実に図ります。



情報冊子

健康・医療・福祉

● 北区ウォーキングコースガイド

区内のウォーキングコースなどを紹介。持ち歩きやすいポケットサイズです。



問 健康推進課 ☎ 3908-9068

● 北区在宅療養あんしんハンドブック（区民用・事業者用）

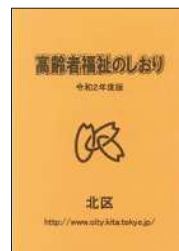
北区内で在宅診療や往診・訪問を行っている医療機関等をまとめた冊子です。区民用と事業者用の2種類あります。



問 地域医療連携推進担当課 ☎ 3908-1134

● 高齢者福祉のしおり（令和2年度版）

北区が行っている高齢者向けの福祉サービスなどの情報を紹介する冊子です。



問 高齢福祉課 ☎ 3908-1158

● こんにちは 高齢者あんしんセンターです

地域で暮らす高齢の皆さんの身近な相談窓口のご紹介です。



問 高齢福祉課 ☎ 3908-1158

● 認知症あんしんナビ

誰でもなる可能性のある身近な病気「認知症」の情報提供・啓発冊子です。



問 長寿支援課 ☎ 3908-9017

● 障害者福祉のしおり

障害者向け福祉サービスの内容と利用方法などをまとめて紹介しています。



問 障害福祉課 ☎ 3908-9085

子育て・教育

● みんなのあんしん介護保険

介護保険で受けられるサービスや利用方法などを紹介する冊子です。



問 介護保険課 ☎ 3908-1286

● 北区教育総合相談センターのご案内

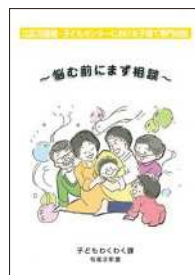


お子さんの学校生活での悩み事、進学先のご相談などをお受けします。

問 教育総合相談センター ☎ 3908-1326

● 北区児童館・子どもセンターにおける子育て専門相談

子育て専門相談ができる施設を紹介したパンフレットです。子育てに関する事ならどんなことでもご相談ください。



問 子どもわくわく課 ☎ 3908-9361

防災・防犯

● 防災地図

大地震発生時に災害から身を守るためいっときの集合場所・避難場所や避難所などの情報を掲載しています。



問 防災・危機管理課 ☎3908-8184

● 北区土砂災害ハザードマップ

土砂災害(特別)警戒区域と避難所、避難経路を示し、災害時の避難行動の一助となるマップです。



問 防災・危機管理課 ☎3908-8184

● 北区洪水ハザードマップ

河川が氾濫した場合に備え、想定される浸水の深さや避難所などを具体的に示し、2箇所以上の避難場所へ避難できるように、複数の避難経路をまとめました。



問 道路公園課 ☎3908-9275

暮らし

● GLOBAL THINKING

英語、中国語、ハングル、フランス語、ベトナム語及び「やさしい日本語」で書かれた外国人向けの情報誌です。(年4回発行)



問 総務課 ☎3908-9308

産業・ビジネス

● 北区伝統工芸帖

北区伝統工芸保存会の会員、技術や技法、作品について広く区内外にPRする冊子です。



問 産業振興課 ☎5390-1235

● 産業支援ガイド

各種相談の案内、人材・企業の育成支援、産業情報、福利厚生者の充実、融資のご案内など区等が行う制度を紹介したガイドブックです。



問 産業振興課 ☎5390-1234

文化・観光・スポーツ

● ゆうレポート

スペースゆうの講座レポートや男女共同参画に関する記事を掲載しています。(年3回発行)



問 多様性社会推進課 ☎3913-0161

● エンジョイ北区

北区文化振興財団の主催事業を中心に最新の公演・イベント情報を掲載しています。(隔月発行)



問 北区文化振興財団 ☎5390-1221

● 北区観光ガイドマップ

北区の観光スポットや観光ルートの紹介をしています。区内3エリアと季節めぐりの4種類を発行しています。



問 産業振興課 ☎5390-1234

まちづくり・住宅・環境

● ふれあい石神井川散策マップ

石神井川流域の5つの自治体による協議会が作成したマップです。



問 環境課 ☎3908-8611

● みんなでつくる北区景観百選2019ガイドマップ

区内外の皆様の投票結果をもとに、魅力ある北区の景観資源を紹介しています。



問 都市計画課 ☎3908-9152

● 住まいの情報【住宅施策のご案内】

北区で実施している住宅施策の情報をわかりやすくまとめた案内冊子です。



問 住宅課 ☎3908-9201

SNS 等

問 広報課 ☎ 3908-1102

北区ツイッター

@kitaku_tokyo



北区フェイスブック

<https://www.facebook.com/kita.city.tokyo>



情報配信メール

● 北区防災気象情報メール

気象庁等が発表する台風や豪雨などの各種気象情報や地震情報などを電子メールで配信します。



問 防災・危機管理課 ☎ 3908-8184



北区公式LINEアカウント

防災情報など緊急性の高い情報や、区政情報を取得できます。

友だち追加はこちらから

YouTube 北区公式チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCiSeCBXysySWkkVDYdvQ94w>



ご近所SNS マチマチ

ご近所さんとまちの情報交換ができるご近所限定のオンライン掲示板です。

● 北区区民情報メール（安全・安心情報）

子どもへの声かけなどに関する「不審者情報」、ひったくり事件や特殊詐欺事件などに関する「防犯情報」をメール配信しています。



登録用QRコード



※北区メールマガジンより
<http://www.city.kita.tokyo.jp/koho/mail/index.html>

問 生活安全担当課 ☎ 3908-1121

スマートフォンアプリ

● マチイロ ● マイ広報誌

いつでもどこでも広報誌「北区ニュース」が見ることができます。



iOS版
(iPhone)



Android版



マイ広報誌



問 広報課 ☎ 3908-1102

● ココシル

「トップアスリートのまち・北区」に関する情報を発信しています。



iOS版
(iPhone)



Android版



問 東京オリンピック・パラリンピック担当課 ☎ 5390-1136

● 子育て応援ガイドきたハピモバイル

予防接種管理や子育て関連情報の検索など子育てに便利な機能が充実しています。



iOS版
(iPhone)



Android版



問 子ども未来課 ☎ 3908-9097

● あるきた

歩いてポイントが貯まり、貯めたポイントで景品の抽選に応募できる無料ウォーキングアプリです。



iOS版
(iPhone)



Android版



問 健康推進課 ☎ 3908-9068